

情報教育に関する教員研修について

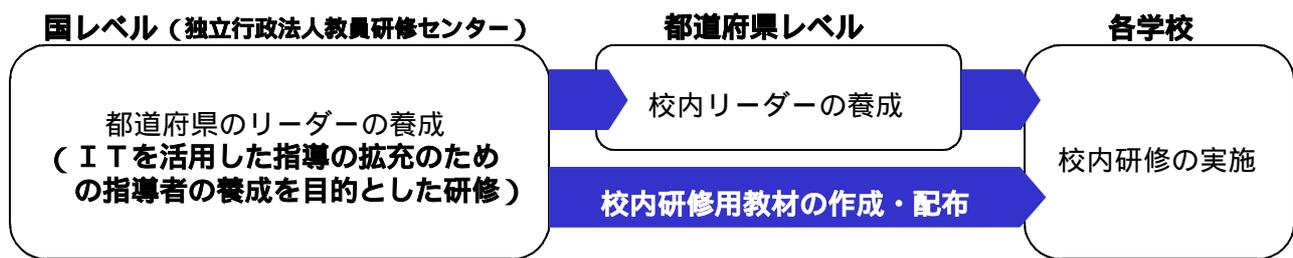
1. 情報教育に関する教員研修

(1) 研修の目標

平成17年度までに、概ねすべての公立学校教員が、ITを活用して指導ができる能力が身につけられるようにする。

このため、国、都道府県、各学校における研修においては、「各教科でのコンピュータやインターネットを活用した授業実践」を重点的に行っている。

(2) 研修の体系



2. e - 教員プロジェクト

(1) e-learning研修システムの開発・提供

教員が自由な時間に教科指導に必要なITスキル等を学ぶことができるe-Learningを活用した研修カリキュラムを開発し、その活用を推進する。

(2) 教育情報共有化促進モデル事業の実施

同一教科を担当する教員からなる研究団体を指定し、ITを活用した教科指導に関する効果的な指導方法の研究、各教員が有する優れた実践事例の提供・共有、授業で使えるコンテンツの開発などの実践研究を実施し、その研究成果を広く普及する。

3. 教員のコンピュータ活用の実態（平成15年度末）

学校種	教員数 A 人	コンピュータを 操作できる教員数 B 人	割合 B / A %	コンピュータで 指導できる教員数 C 人	割合 C / A %
小学校	(405,453) 398,488	(356,873) 371,714	(88.0) 93.3%	(268,851) 289,863	(66.3) 72.7%
中学校	(239,923) 230,511	(208,860) 213,579	(87.1) 92.7%	(110,623) 124,013	(46.1) 53.8%
高等学校	(202,466) 195,619	(180,295) 183,122	(89.0) 93.6%	(77,054) 90,198	(38.1) 46.1%
中等教育 学校	(-) 69	(-) 68	(-) 98.6%	(-) 52	(-) 75.4%
盲・ろう・ 養護学校	(58,165) 57,186	(47,848) 51,705	(82.3) 90.4%	(21,776) 27,760	(37.4) 48.5%
合計	(906,007) 881,873	(793,876) 820,188	(87.6) 93.0%	(478,304) 531,886	(52.8) 60.3%

注1) 上段()書きは、前年度の数値を表す。